

ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

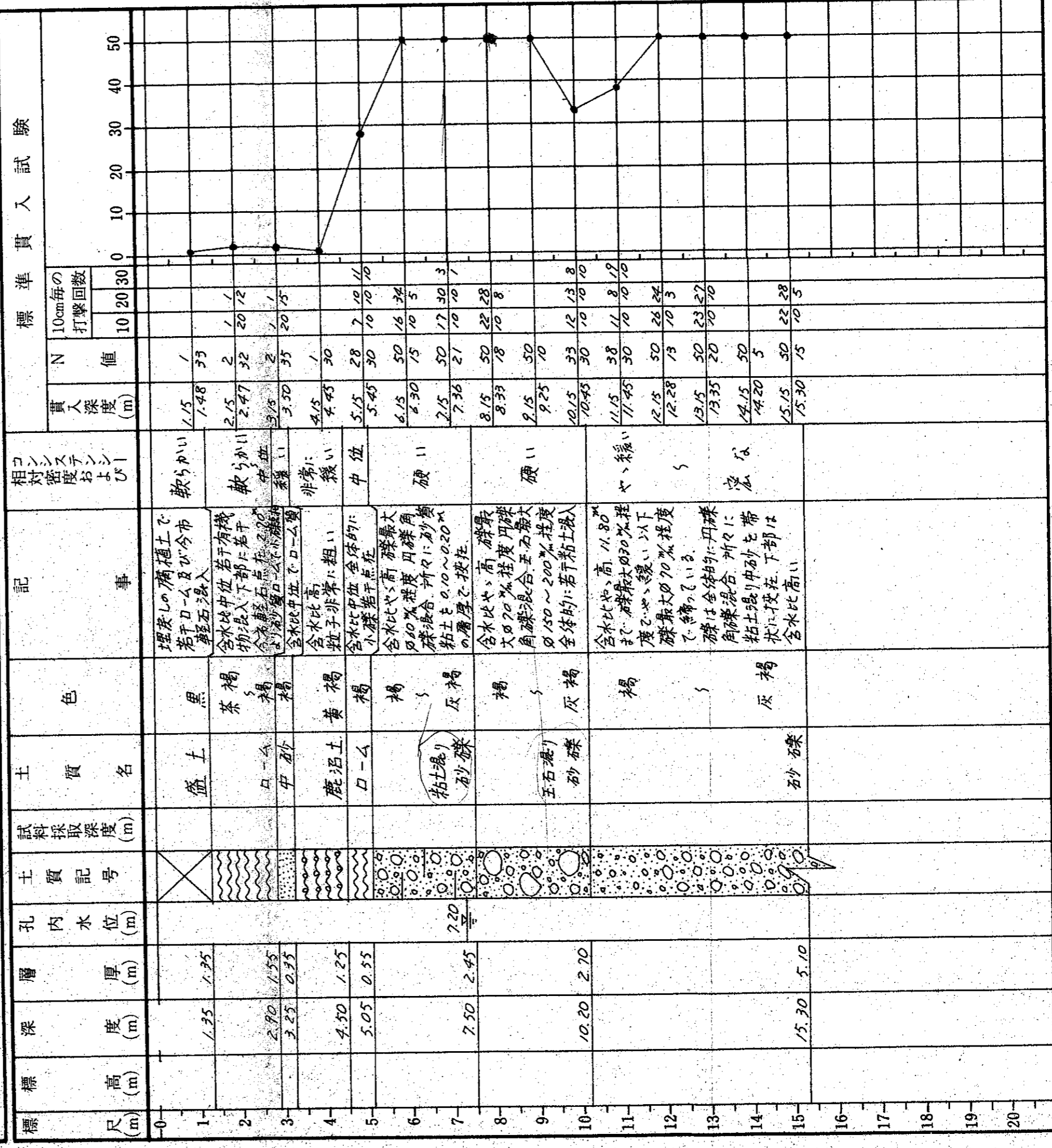
地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

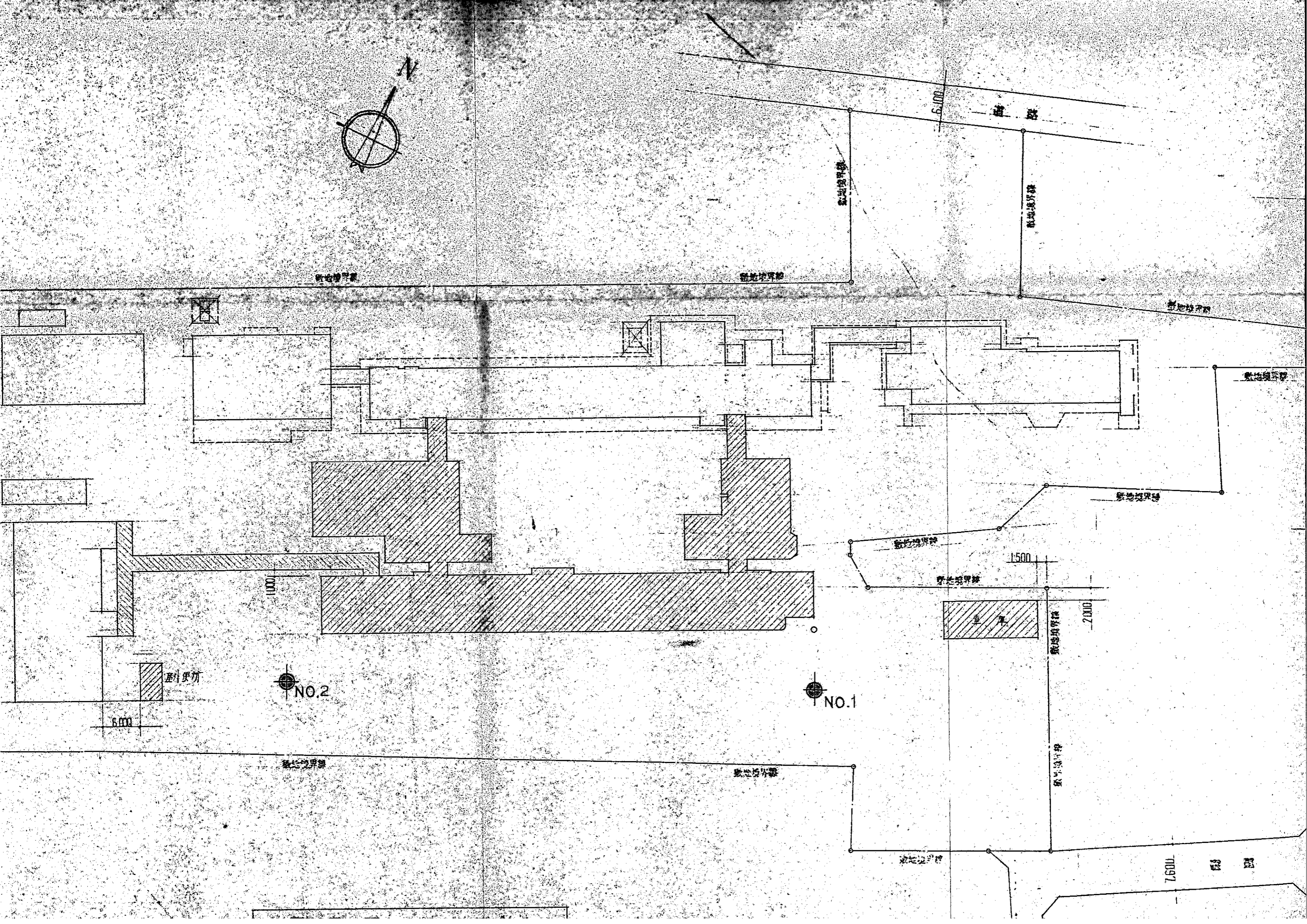
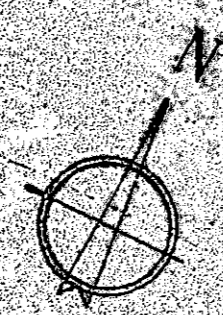
したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課

土質柱状図

ボーリング番号	No.1孔		ボーリング工法	ロータリー式		備考
調査名	聾学校管理特別普通教室棟新築工事に伴う地質調査					
所在地	京都官市若草町2丁目3-48					
調査年月日	昭和61年12月25日～12月27日					
標高	-0.07 ^m		基準	仮BMを-0.11 ^m とした		
実施者名	責任者					





界址線

界址線

界址線

界址線

界址線

界址線

界址線

界址線

界址線

界址線

界址線

界址線



屋料質功

NO.2

NO.1

6.00

1.000

1.500

2.000

界址線

界址線

7097

82

83